

2022年9月22日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社のべる手様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社のべる手様(北海道函館市、代表取締役 斎藤 修様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 のべる手
所在地	函館市北美原2丁目3番18号
代表者	代表取締役 斎藤 修
業種	社会福祉業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 のべる手 SDGs宣言

2022年9月22日
株式会社 のべる手
代表取締役 斎藤 修

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

● 高齢福祉へ差しのべる『手』を

多様化するライフスタイルに合わせた福祉サービスを提供し、利用者と家族にとって安心、安全な空間を創り、地域福祉を支えています。

【具体的な取り組み】

- ・365日24時間切れ目のない福祉支援体制の確立
- ・バリアフリー設備の完備
- ・通所、訪問、泊まりと多様な福祉サービスの提供
- ・プラチナヘルパーの実践
- ・デイサービスでの夜間ケアサービス（泊まり）の提供
- ・事業継続計画（BCP）の策定



● 新しい地域創りの担い『手』として

地域に根差した企業として地域貢献活動に積極的に参加し、地域交流の輪を広げていく事で持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地域住民向けの交流会、催事の自社開催
- ・地域人材の積極採用
- ・地域行事への協賛
- ・地域医療機関との連絡体制の構築
- ・地元学生向けの職場見学会の実施
- ・地域広報誌を活用した積極的な情報発信



● 社員が幸せを『手』にして

社員一人一人の健康管理、スキルアップの支援を通してワークライフバランスの実現に取り組み、働く社員全員が幸せを感じて仕事ができる職場づくりを目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・定期健康診断の実施
- ・資格取得のサポート
- ・産前産後休業、育児休業制度の積極取得の推進
- ・外部講師による職場研修会の実施
- ・子供同伴での出勤体制の確立
- ・社内交流会の実施



● 環境保全に賛同の『手』を

事業活動におけるCO2削減や省エネへの取り組みを通じて環境負荷を軽減し、自然環境の保護に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・社内のゴミ分別、リサイクル推進
- ・社内照明のLED化
- ・電子化によるペーパーレス推進
- ・自然光の活用による節電対策
- ・環境配慮型車輛の導入
- ・営業車のアイドリングストップの徹底



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。